



## 特集 見守りたい

photo/ともしびの里駅伝大会

10月22日、午前10時30分にスタートが切られた同大会。

武石地域自治センター周辺の7区間25.1kmで、健脚を競いました。

17回目を迎えた今年は、市内各地域の小中学生や社会人のほか、  
友好都市の練馬区親善チームなど、73チームが参加。

5区でトップに立った丸子実業高校チームが、みごと優勝しました。

3 特集 見守りたい  
 4 (通学時の防犯対策)  
 8 (近年の児童事件簿)  
 10 (安全への現実問題)  
 12 (進む市民との協働)  
 18 情報あらかると(お願い)  
 19 (お知らせ)  
 24 (講座・教室)  
 25 (催し)  
 26 (募集)  
 2 ようこそ私たちの学校へ  
 16 納税標語  
 18 イベント・ナビ  
 26 文芸  
 27 各施設イベント紹介  
 28 池波正太郎姉妹館提携  
 29 出石お城まつり  
 30 四つ葉スケッチ  
 32 四喜折々

# ようこそ私たちの学校へ

## 丸子中学校

### 学校目標の実現に向けて

丸子中は山紫水明の美しい自然に恵まれ、依田川のほとりに位置する中学校です。今年、創立60周年を迎えました。人言うと還暦に当たる今年、上田市立丸子中学校として新しい一歩を歩み始めました。

現に向け、全校生徒350名と全職員が一丸となって励んでいます。校章は、敷地内に咲く露草の花をデザイン化したものです。校歌に「露草はわれらが姿若人の素朴自由の旗印」とうたわれているように、素朴で飾らない心で自他を尊重し、心の開かれた自

由な学校を目指しています。平成7年にそれまでの木造校舎が、現在の鉄筋の新校舎に生まれ変わりました。屋根には瓦を用いペランダには木枠を施し、室内はふんだんに木が使われていて温かみのある校舎です。

丸字中の活動には、大切にしている伝統の3本柱があります。それは「清掃、合唱、花壇」です。清掃は無言で行い、気を働かせて心を見がきます。合唱は歌声で学級・学年の心を結びつなげます。花壇づくりでは、学級が協力して種から花を育て秋の文化祭に全学級が独自の花壇を発表します。今年、FBC(フラワーブラボーコンクール)に参加し奨励賞をいただきました。

露草祭中庭での全校合唱



FBC参加のメイン花壇



露草をデザイン化した校章

児童や園児がねらわれる、  
痛ましい事件が全国で起きています。  
そうしたことを未然に防ごうと8月25日、  
西塩田保育園では、「防犯紙芝居」の  
発表会が行われました。

この紙芝居は原画とストーリーを  
同園の保育士が創作し、市内の  
(株)東京コンピューターが好意で製作。  
市内の各園にも贈られました。  
こうした取り組みのほかにも市内では、  
様々な防犯活動が行われています。

# 特集 見守りたい



# パトロールや独自の啓発活動を展開中。

イタズラ、連れ出し、おどし、暴行、監禁、誘拐など、全国では子どもをねらった犯罪が増えています。幸い身近なところでは、最悪の事態は起きていません。

んが、この先も未然に防ぐことが何より大切です。そこで行政でも、安全・安心への様々な取り組みを進めています。市の生活環境課で生活安

全を担当する、佐藤光雄係長に聞きました。

## 小学校周辺のパトロールを強化

子どもたちはまだ、自身を守る能力が弱いもの。いざという時に、大人がそばにいてあげられればいいのですが、核家族化などで、子どもだけになる時間は少なくありません。小学校の登下校の時や放課後も、そうなりやすい時間帯です。そこで市では警察署の指導を受けながら、昨年2月から青色回転灯パトロール車による、通学路の巡回を始めました。この車で、市の職員がパトロールを行っているのです。

青色の回転灯は、国土交通省の許可を受けたもので、防犯だけに使える色として、新規に許可されるようになったものです」と佐藤係長は説明します。



スクールガードリーダー(長野県学校安全指導員)の原山友幸(はらやま・ゆうこう)さん/丸子・東内。丸子警察署管内の小学校の安全指導などを担当。

通称「青パト」と呼ばれるこの車は現在、市の生活環境課に3台、教育委員会に3台、丸子地域自治センターに3台、そして、真田地域自治センターに1台と、合計で10台。「パトロールは、午後3時から5時ぐらいです。学校の周辺を当番制で回っています」。

## スクールガードリーダーとの連携も

市では、子どもたちを不審者から守るため、ホームページに情報を掲載するといった取り組みも行っています。そして今年度、文部科学省の補助事業にも



丸子地域自治センターにある、青パト。同センターには3台あり、児童の下校時などに巡回する。

取り組むことになったのです。この事業は、携帯電話へ不審者情報を一斉メールするという内容で、試験的に塩田地区で行うことになりました。

このほかにも市では、県の教育委員会から委嘱を受けたスクールガードリーダーとの連携も行っています。佐藤係長によると、委嘱を受けているのは上田警察署管内に一人、丸子警察署管内に一人で、二人には安全指導などをしてもらっています」とのことです。

## 替え歌を使って 市独自の啓発活動

ほかにも防犯の取り組みはいくつか行われていますが、よそにはない市独自の取り組みが今年5月から始まりました。それは、トトロの替え歌を使った防犯意識の啓発活動です。

「青パトで回っている時、周囲の方に回転灯を見て目でわかってもらうだけでなく、耳でもパトロールしていることをわかってもらい、安心感を与えたいと思います」と佐藤係長は経緯を話します。

となりのトトロのテーマソング、さんぽを選んだのも、子どもも大人も知っている歌がいいという理由からでした。

替え歌を担当したのは、市の

生活環境課の古池<sup>こけのみ</sup>季係長。スタジオジブリと著作権協会から許可をもらったのは、4月の下旬。5月23日には、南小学校の合唱部に替え歌を歌ってもらい、CDを作りました。そのCDは、市内の小学校と保育園へ配布したんです。

その後、この替え歌には踊りが加えられました。園児には体を動かしながら覚えてもらっています。踊りの中には、タッチ&ゴーの防犯ゲームの動きが取り入れられているそうです。



### 佐藤光雄

(さとう・みつお)

上田市市民生活部生活環境課  
生活安全担当係長

6月23日の防犯指導員研修会で披露された、トトロの替え歌と踊り。母袋市長が歌い、園児が踊った。子どもたちの防犯意識の啓発に使われている。



不審者から子どもを守る取り組みは、もちろん学校やPTAでも行われています。特に、子どもたちが防犯意識を高めるためには、学校と家庭の教えは大切です。

しかし最近では、今の保護者が学校へ通っていたころとは違う取り組みも進んでいるのです。

## 防犯情報も加えた安全マップを作成

児童向けの安全マップを毎年、更新している神科小学校。約700人の児童に配るこのマップは、PTAと先生が作ってきました。

それも同校の柳澤雄一校長によると、「以前から安全マップは作っていましたが、それは交通安全のためのものでしたね」。

しかし、不審者が出るようになってから、そうした情報もマップに盛り込まれるようになったと言います。特に去年3



柳澤雄一さん  
(やなぎさわ・ゆういち)  
神科小学校長

月、児童が不審者に腕をつかまれる事件が起きた時には、「危機感を感じました」と柳澤校長は話します。

## 通学時の防犯対策

(学校の取り組み)

# 注意する場所の周知や 集団の下校を実施中。

安全マップの現地調査に使われた、地区ごとの地図。不審者情報も落とし、確認作業が行われた。



そんなマップづくりも、今年から趣が変わりました。8月5日から10月5日にかけて、学区内を14地区に分け、現地調査が行われたのです。しかもそれは同校のPTAや先生のほかに、地域の方も参加してのものだったそうです。

参加者は自治会や第五中学校PTA、警察の方など多数。「見通しの悪い道路や、ひと気の少なそうなところをチェックしてもらいました」と柳澤校長。また、住宅地図に平成16年からの不審者記録を書き込み、確認作業も行ったと言います。

その結果、草刈りなどすぐにできることは、地域の方に素早

い対応をしていただきました。それに、安心の家も新たに何軒か依頼したりしました。

こうした地域ぐるみの取り組みは、昨年11月の神科地区防犯防災協議会の発足がきっかけになったと言います。今年6月に開かれた同協議会の席上、神科小PTA会長から地域の方に呼びかけがあり、協力してもらえらることになったんです。

現在、PTAで再確認の作業が行われている安全マップ。今までは書ききったものが、PTAの協力もあってパソコンから出力するようになるとか。

「地区ごとにしたマップを、各家庭と児童に1枚ずつ配りま

す。そして、地域へも回覧するそうです。

## 地区ごとに集まり 毎日まとまって下校

全国で痛ましい事件が起きる中、下校の方法も変わってきてきました。一斉下校や集団下校と呼ばれる取り組みが、多くの学校に広まっています。

神川小学校が、集団下校に取り組んだのは昨年の2学期から。市の教育委員会の呼びかけを受け、年間を通して行われるようになったそうです。

同校の篠田忠彦校長は、「去年、不審者が出たこともあって、

集団下校をすることになりました。4月、9月、1月には集団登校をしていましたので、下校にもスムーズに移行できました」と話します。

1年生から3年生までは、帰りの時間が違うことから、学年ごとの集団下校です。4年生から6年生までは、3学年一緒にの集団下校ですね。

低学年は昇降口に集まり、帰りの会をしてから出発。そして、高学年は体育館の前に地区ごとに整列し、帰りの会をしてからまとまって帰宅します。

集団下校は、生活指導の主任の先生が担当していますが、先生方が当番で下校指導にあたっています」と篠田校長。高学年の下校は、4時と4時30分の選択ができるそうですが、11月から2月までは4時だけの下校になると言います。

「人通りの多い場所は多少はらついてもいいですが、中には少ないところもあるので、児童には必ず一緒に帰るようにと教えています。通学路を児童が大勢で歩いていることでも、効果はあると思います。学校でも、できる限りのことはしなければいけませんから」。

なお、児童が学校を出た後には、先生が防犯見回り中のステッカーを張った車で見回りをしているそうです。



最近は多くの学校で行うようになった、集団下校。帰る方向が同じ児童が、グループで下校する。



篠田忠彦さん

(しのだ・ただひこ)

神川小学校長



唐澤栄二さん  
(からさわ・えいじ)  
上田警察署生活安全課長

# 声かけの事案が、 県内では12月に 特に多く発生。

県内の声かけ事案は  
300件を超える

ところで、身近なところでは  
子どもたちをめぐる事件や犯罪

は、どのような状況なのでしょうか。

市内や県内の事例について、  
上田警察署の生活安全課の唐澤  
栄二課長に聞きました。

皆さんは、子どもを対象にし  
た事件というと、どのようなこ  
とを想像しますか？

警察で取り扱う事件は大きく  
分けると、声かけ事案と犯罪の  
二つに分けられるんです。唐  
澤課長は、そう説明してくれま  
した。

声かけ事案とは、犯罪に発展  
するおそれのある行為というこ  
とですが、後をつけてきたり、  
車に乗せようと声をかけ誘った  
りすることも、それにあたるそ  
うです。

平成18年中の市内の  
小学生を対象にした主な事案

日時	場所	被害者	区分(状況)
1月16日 16:00	長瀬	高学年	その他 (写真を撮られた)
1月19日 16:30	緑が丘	低学年	声かけ (声をかけられた)
1月20日 16:30	中之条	低学年	声かけ (声をかけられた)
1月25日 15:15	中之条	高学年	つきまとい (後をつけられた)
1月25日 15:20	吉田	低学年	つきまとい (追いかけられた)
1月25日 15:45	古里	高学年	つきまとい (後をつけられた)
2月16日 7:30	殿城	高学年	軽犯罪法違反 (後をつけられた)
3月8日 15:15	蒼久保	低学年	声かえ (声をかけられた)
5月15日 16:30	五加	高学年	軽犯罪法違反 (腕をつかまれた)
8月2日 15:00	中央西	低学年	声かけ (石を投げられた)
8月5日 13:15	上丸子	高学年	声かけ (声をかけられた)
11月1日 14:50	舞田	低学年	声かけ (声をかけられた)
11月9日 16:30	秋和	高学年	暴行 (頭を小突かれた)

- \* 1 上田・真田地域のほか、東御市と青木村が同署の管内。
- \* 2 丸子・武石地域と長和町が、同署の管内になる。

特集 見守りたい

今年1月から9月末までの上田警察署管内(\*1)の件数は、「声かけ事案が25件で、犯罪が9件です」と唐澤課長。一方、丸子警察署管内(\*2)では声かけ事案が5件、犯罪が2件とのこと。

また、県下の昨年1年間(平成17年1月~12月)の事件は、「声かけ事案が308件で、犯罪は188件でした」。

## 下校時の事案が半数以上を占める

子どもがねらわれた事件は県下でも増えているようですが、「時間帯で見ると、下校時の4時間後が半数以上を占めています」と唐澤課長は話します。

事件が起きている場所は、「やはり、人通りが少ないところや人目につみにくいところが多い

ですね」。

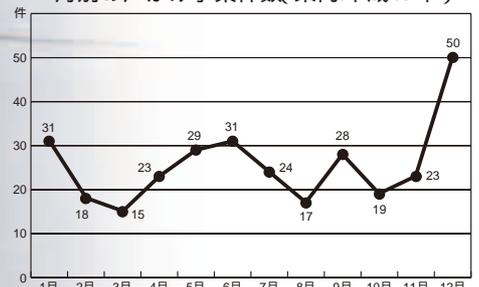
これまでは、「通学路は交通量が少ないところが理想という交通安全上の考えが優先されてきましたが、犯罪に関してはそうではないんです」。声かけ事案が発生している場所は、多い方から、道路、駐車場、公園の順です」と唐澤課長。

また、手口は車を使うことが多く、「何かを買ってあげる、家

へ送ってあげると声をかける例が多いですね」。空き地などに知らない車が停まっていたり、人が乗っている時などは注意が必要だと言います。

そして、特に注意が必要なのは、「12月に声かけ事案が非常に多いことです」。1~11月はほとんど同じ件数で推移していますが、その倍の件数が12月に起きています。

月別の声かけ事案件数(県内:平成17年)





## 安全を考えると 送迎も仕方がない

塩川 身近なところにも、声かけなどの事案は結構ありますね。物騒なんですね、世の中が。和田 PTA会長のメーリングリストが去年あったんですが、不審者情報などがしょっちゅう

入ってくるんですよ。

森泉 最近は保護者の方が、車で送り迎えすることが多くなりましただけね。一昔前だと、できるだけ歩かせましようとしてPTAへ呼びかけたんですが、今はそうは言えなくなりました。安全のことを考えると、送り迎えも仕方ないと思います。

## 安全への現実問題

(座談会)

# 学校や行政だけでは、 子どもを守れない。

塩川 青木村は、ほとんどバスで通っていますね。  
和田 清明小学校は徒歩です。その分、危険箇所の確認はしっかりしています。

塩川 今の子は隣のおじさんの顔は知っていても、車で送ってあげるよという誘いにはのらないですね。私としてはそれは教えたくないんですが、そういう世の中になっていくんです。

森泉 学校でも、集団下校に取り組んでいるところは多いんですが、もともとは交通事情の問題で始めたんですね。それが、不審者のほうが怖いということが変わってきているんです。

## 親切に答えるのも 危険感じるのも必要

塩川 学校はみんな、同じようなところだと思っていたんです。でも、訪問してみると感じが違うんですね。

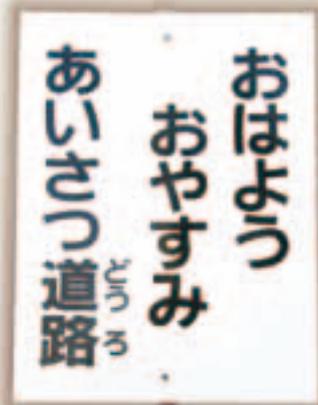
何か学校自体が、防衛されているような印象を受けることもあります。

森泉 児童に、地域の方が気軽に声をかけたら、不審者だと思われるしまったという例はあります。学校でも、事情をよく聞いて指導はしますけどね。

和田 そういう話は、聞いたことがありませんね。

森泉 悪意があるのかどうかだと思っんですが、菅平では観光のお客さんが多いので、話しかけられても答えるなどは言いえないですね。

道を尋ねられたら、親切に上げてあげるといことも大事なことです。



塩川地域自治センターの近くの道路わきに立っている、あいさつ運動を進める看板。

塩川 そうですね。  
森泉 だから、「距離を置いて車に連れ込まれないように」といった教え方をしています。子どもたちは、危ないという判断をすることも必要ですから。

## 家まで送り届けることはできない

塩川 それが防犯もみんな、学校の責任だと思っっている親がいるんですね。

森泉 確かに家を出てから、家に帰るまで学校の管理下なんです。実際には一人ひとりを家へ送り届けることはできないですね。

保護者もお勤めの方は、迎えるにすることはできないですから。和田 難しいですね、その辺は。先生方が一生懸命やってくれても、手の届かない部分はありますよね。

それを先生方にお願ひするのではなく、我々ができることで埋めていこうという考え方が必要だと思っんです。

塩川 確かにそうですね。

和田 基本は、自分の子どもは自分で守るといふスタンスだと思っんですが、更に地域のコミュニティがあつたほうがいいと思っますね。

それが、防犯の部分にも役立つと思っています。

## 地域の方にも見守ってほしい

和田 清明小は、地域の方にも見守っていただきたいという考え方なんです。その先には、地

域の方と昔のようにふれあえるようにということがあるんです。森泉 それは、大切なことですよ。和田 昨年から準備をして、子どもたちを見守る「安パト隊」を



森泉 哲さん(真田・菅平高原) もりいずみ・さとし  
菅平小中学校の校長。同校に赴任して2年目。現在、小学生は74人、中学生は48人。

和田 澄夫さん(上田・中央西) わだ・すみお  
清明小学校のPTA会長。平成17年度から務め、2期目を迎える。児童数は現在240人。

塩川 治さん(上田・神畑) しおかわ・おさむ  
平成17年9月から、スクールガードリーダー(長野県学校安全指導員)を務める。

今年4月に立ち上げたんですが、まず保護者が入りましょうと話しました。次に、地域の方も協力していただけないでしょうかとお願ひしたんです。

森泉 そうですか。

和田 あいさつも、良くなったと言われています。

塩川 そうした活動が広がって、だいぶあいさつができるようになってきましたね。最近も、菅平つ子を守る会ができましたし。森泉 学校からお願ひしてできた会ですが、無理なくやっていたらいい、意識を高めていこうと取り組んでもらっています。地域の方がみんなで見ているとなると、不審者にも効果的ではないかと思っます。

## みんなの関心が安全につながる

和田 地域の方が、安パト隊の名札を上げて立っていてくれることに涙が出る思っです。ありがたくて、これから先は、モチベーションの維持というか、親として、そして地域の一員として、この防犯の意識を継続していくことが一番の課題ですね。塩川 地域がこぞって昔のように、「あの子はあの子」だとわかるような環境が必要だと思っますね。

森泉 学校ができること、PT

Aができること、地域の方ができることがあります。無理なくやっただけで、長続きにつながると思っますね。

和田 私もそう思っます。

森泉 菅平は、地域の方が子どもたちをよく知っています。あの子はどこの子で名前は、ということが大事なことで思っんです。「みんなが関心を持つてくれている」、ということが安全につながるっていいと思っます。



## 特集 見守りたい

子どもたちの安全への取り組みは、行政や学校・PTAだけでなく、企業へも広がりを見せています。日常の業務の中でできる企業協力が、子どもたちの安心につながっているのです。

## 子どもを守るため 渉外のバイクを活用

今年8月28日にスタートした上田信用金庫の「こども110ばん」。子どもを犯罪から守ることを目的に、不審者を目撃した時や子どもが助けを求めてきた際に、警察への通報などを行うというものです。しかし、この取り組みのきっかけは、以前起きた意外な出来事からでした。



こども110ばん 上田信用金庫  
上は担当の宮島博仁(みやじま・ひろみ)さん。渉外のバイクが、防犯の役目も。

## 進む市民との協働

(企業の協力)

地域に根ざした金融機関でなければいけないという思いがあったからです」と話します。県警と覚書を交わし、教育委員会や小学校へ取り組みの連絡をしたのが夏休み明け。東信地域にある23店舗で、48台のバイク

と30台の軽自動車、店舗の入口にこども110ばんのステッカーを張っているそうです。「見られていると、犯罪はできなくなると思います。目立つようにステッカーを張って回っていれば、そうした効果があるのではないのでしょうか」。

## 郵便配達の赤い 車両は安心の目印

郵便局が「こども110ばん」を始めたのは、平成13年9月。当時、信越郵政局と県警の間で提携し、市内の郵便局でも取り組みが始まりました。郵政公社

# 毎日の業務の特性を、 安心に生かします。





地域安全サポート車 上田ガス㈱  
右は担当の渡辺公三(わたなべ・こうぞう)さん。白と青の車で、巡回している。

となった今も、集配の軽自動車やバイクに張るステッカーが、信越支社で用意され配られるそうです。

上田郵便局では、バイク118台と軽自動車27台にこのステッカーが張られています。副局長の檀山光太郎(かたやま・みつたろう)さんは、この取り組みは、地域貢献の活動の一つです。不審者情報の通報や子どもの保護を行います」と説明します。

赤で目につく郵便局の車両。それが防犯の車両なら、「不審者にも警戒心が出ると思いますが」と檀山さん。

また、配達を担当する中山広志(なかせ・ひろし)さんは、「困ったことがあつたら、赤いバイクに相談してください」と話していました。

### 巡回するガス業務の車両でパトロール

上田地域のほとんど、約4万世帯に都市ガスを供給する上田ガス㈱。丸子・真田などへは、LPGガスの供給も行っています。

巡回する業務車両を使用し、同社が防犯パトロールを始めたのは昨年8月のことでした。市と上田警察署と同社が調印を行い、地域安全サポート車事業がスタートしたのです。

総務部長の市川泉(いちかわ・いずみ)さんは、「車にはハンディ無線機が搭載



こども110ばん 上田郵便局  
右は集配営業課の中山広志(なかせ・ひろし)さん。赤いバイクで市内を回っている。

され、会社から一斉に連絡することができません。ただ業務で巡回するだけでなく、防犯にも特殊性を生かすことができると考えました」と理由を話します。

現在は、ステッカーが張られた53台の車両が、「安心してガスを使っていたため、防犯のため定期的に巡回しています」。

また、同事業を担当する総務課長の渡辺公三(わたなべ・こうぞう)さんは、「ステッカーを張ることで、巡回する社員も気持ちが変わりますね」と話していました。

このほかにも安心の車(タクシー協会)、安心ステーション(ガソリンスタンド協会)、子ども110番の駅(鉄道業者)、子ども高齢者見守りパトロール(上田市社会福祉協議会)などの取り組みも行われています。

# 登下校時の児童の安全に、協力します。

児童の通学時の安全対策に地域の方が加わったのは、「子どもを守る安心の家」からでした。何かあったときに、助けを求めに逃げ込める家として、小学生の子どもにも無縁のお宅まで、数多くの登録がありました。そして、平成17年2月の西小

学校の「みまもり隊」の発足から、名札や腕章をつけた地域の方が、登下校時に通学路を見回るボランティア活動が、市内の多くの小学校や自治会に広がっているのです。市民の力で、安全で安心のまちづくりが進んでいます。

## みまもり隊で

## コミュニケーション

上田・常磐城の松本義之まつもとよしゆきさんは、西小学校の平成16年度PTA会長。みまもり隊の発足に、携わった方の一人です。当時、学区内では声かけ事業



丸子・塩川小学校では8月24日、児童と「ゆるゆる・みまわり隊」の対面式が行われた(上)。今年1月に発足した、真田・本原小学校の「はらっこ見守り隊」(下)。

武石地域の「子どもを守る安心の家」は、平成18年度当初で49軒。理髪店を営んでいる、服部正一さんのお宅もその中の1軒です。武石小学校までは2kmちよつとのところになり、家の前が通学路になっていて、目印のステッカーとのぼり旗があります。

「我が家には、小学生の子はもういません」。でも、店の周りを掃除したりしている、「ほとんどの子が、あいさつしていつてくれます」。



子どもを守る安心の家  
服部正一さん(武石・沖)  
はっとり・しょういち

が何件か発生していたそう  
です。しかし、それは後でわか  
つたんですが、地域の方の通常  
のあいさつだったんです」。

子どもたちは、知らない人  
声をかけられたら走って逃げ  
ると教わっていて、そのと  
りのことをしたのです。

でも、「あいさつもできないよ  
うな環境では困ると、当時の  
村田教頭と話したんです。16  
年の2学期でしたかね」。

それで、「コミュニケーション  
をとる手段として、名札を下  
げて子どもたちに声をかけて  
もらえないかと、自治会や公  
民館へ話をしたんです。それ  
が、防犯に展開していったと  
いうのが本当のところですね。  
地域のつながりが強いほう  
が、不審者は入りにくいので  
すから」。

しかし、こうした働きかけは  
すべて順調に進んだわけでは  
ありません。「反対もありま  
したよ。小学校に、自分の家  
の子もいないのに」。

150人弱からスタートした  
同校のみまもり隊は現在、地  
域の方や保護者の登録で約2  
50人になりました。でも、「  
みまもり隊には、隊長はいま  
せん」。小学校へ、登録して  
もらっているだけだと言いま  
す。

も担っています。地域力を高  
めることにつながっていると  
思います。コミュニケーション  
の道具なんです」と松本さん。  
みまもり隊の発足をきっかけ  
に、今まで散歩の習慣がな  
かつた方が通学路を歩いて  
くれるようになったり、犬の  
散歩を下校時間にずらして  
くれるようになったりと言  
います。

### 子どもたちと 仲良しになれた

毎日の登下校時、西小学校  
の昇降口には一人の高齢の方  
の姿があります。それは、  
上田・緑



地域のつながりが強いほうが、  
不審者は入りにくい。  
小学生はみんな、顔なじみ。

が丘の荒井潤さんです。  
きつかけは、「自治会から話  
がありました。もともとウォー  
キングをしていたので、歩く  
ところが変わるだけ。お安い  
御用です」と引き受けまし  
た。孫は、大学生です」。

「下校時は、主に1年生と一  
緒に帰ります。小学生に知り  
合いはいませんが、みんな  
顔なじみになりました。子ど  
もたちと仲良くなつて、や  
められないですね。生活の  
一部になっています」。

通学路を見回るボランティア活動は現  
在、市内25校中15校で組織化され  
ています。また、組織にはせず  
に自治会や区、PTA単位で行  
っているところもあります。

小学校で用意した黄色の名札をさ  
げ、児童と下校する荒井潤さん。  
子どもたちも、「じゅんちゃん  
はお友だち」と手を引く。

# 中学生納税標語の入選者が決定しました

上田税務署、上小地方事務所、上小・更埴租税教育推進協議会と市で、税金の役割と期限内納税の重要性を正しく理解していただくため、市内中学3年生を中心に税に関する標語を募集したところ、1240点の作品が寄せられました。慎重に審査した結果、次の68人が入選しました。(敬称略)



11月13日、上田商工会議所で行われた表彰式。

## 関東信越国税局長賞優秀

見まわせば 暮らしの中に 光る税

石合 薫子(三中)

## 上田税務署長賞

税金を 知ろう学ぼう 納めよう  
税金で つくろう守ろう 我が町を  
税金で 守ろうつくろう みんなの暮らし  
この税が 明るいくらしの 第一歩  
税納め 明るい日本 僕らが背おう  
税金は 僕らの未来を 創り出す  
国民の 夢ある未来は 税金で  
今のため 未来のために 納税を  
見まわせば どこにも税が 生きている  
あなたの街 あなたの税で 創られる  
国民の 暮らしを支える 消費税

荒川 芽唯(一中)  
小宮山 裕平(二中)  
山田 留衣(四中)  
北澤 ほのか(五中)  
小池 勇太(塩田中)  
羽生田 春香(六中)  
丸山 真央(丸子中)  
滝澤 悠(丸子北中)  
古市 隼汰(真田中)  
黒岩 亜美(菅平中)  
徳武 和彦(依田窪南部中)

## 上小地方事務所長賞

その税で 笑顔咲く町 つくりだす  
あの橋もこの道も みんなの税金 生きている  
税金で 住みよい環境 よい暮らし  
納税で 夢ある暮らし 輝く未来  
税金で 支えられてる わたしの暮らし  
税金を 納めて築く 確かな未来  
その税で 明るい未来に 灯がともる  
税金は みんなの暮らし 支えてる  
税金は 日本を支える 大きな力  
未来へと 二人三脚 人と税  
その税金 社会の人々 支えてる  
税金を 納めてつくる 良い社会

児玉 菜摘(一中)  
北村 洋典(二中)  
新津 帆波(三中)  
山崎 真慎(四中)  
一之瀬 莉花(五中)  
中山 美佳(塩田中)  
増田 美咲(六中)  
竹内 亮(丸子中)  
手塚 咲良(丸子北中)  
橋場 なつみ(真田中)  
立花 遼(菅平中)  
樋口 春菜(依田窪南部中)

上小・更埴租税教育推進協議会長賞

見直そう 日本の税の 大切さ  
税金が 住みよい暮らしを 支えてる  
納税義務 社会人としての 第一歩  
気付こうよ あなたの税が 生きること  
税金は 住み良い未来の 第一歩  
大切な税を 一人一人が 考えて！  
税金は 明るいくらしを 守ってる  
税金は 住みよい暮らし づくりだす  
小さな税 大きな支えで 返つて来る  
税金は ぐらしをささえる 力持ち  
税金で あなたの暮らしに 幸わせを  
みんなで 納めてつくる 輝く未来

上田市長賞

税金は あなたの願いに 続く道  
安らぎと 日本の未来 築く税  
納税が 明日の日本を かえていく  
納めれば 生きる活かせる 街づくり  
住み慣れた 町に感謝の 住民税  
健やかな 生活守る 国の税  
税金を 納めて築く 我が未来  
あなたの税 そこにもここにも あそこにも  
税金で 学ぼう！守ろう！ 明るい未来  
税金で 明るい未来と 町おこし  
税金で みんなでつくる 住みよいぐらし  
その税金 明日のあなたを 支えてる  
税金を 納めて創る 皆の夢  
税金を 納めて安心 明るい未来

堀田 勇也(一中)

伊藤 早紀(二中)

松尾 咲歩(三中)

春原 大佑(四中)

石合 咲彩(五中)

保屋野 友佳里(塩田中)

滝澤 駿(六中)

依田 愛美(丸子中)

滝澤 春奈(丸子北中)

青木 悠真(真田中)

真田 ひばり(菅平中)

高橋 直人(依田窪南部中)

吉原 淳史(一中)

長谷川 晃子(一中)

松本 未来(二中)

町田 沙樹(二中)

山田 和成(三中)

関崎 美久(三中)

高橋 昂希(四中)

古橋 菜美(四中)

内田 初澄(五中)

松瀬 文駿(五中)

池田 恵塩(田中)

和田 俊一(塩田中)

柴田 健太郎(六中)

鈴木 香織(六中)

幸せな 明るい社会 この税で

税金を しつかり納め 新たな未来

税金は 国を支える 大きな力

税金で 安心できる 国づくり

目指そうよ 税を納めて 明るい未来

考えて みんなの未来と 税のこと

平等に 納める税で 輝く未来

税金が 僕らの町を 支えてる

税金は みんなの生活 支えてる

税金は 一人一人の ためにある

関東信越税理士会長長野県支部連合会長賞

税金と 共に歩もう 僕らの未来

大王 誠(一中)

関東信越税理士会上田支部長賞

納税は 未来のための 貯金箱

税金を 納めてつくる 平和な未来

僕達も 税を納めて 国創り

高寺 越美(五中)  
伊巻 明美(塩田中)  
花岡 英仁(真田中)

上田地区国税モニター友の会長賞

なにげなく 物買う僕も 納税者

税金で 大きな未来 つかもうよ

田守 佑基(三中)  
鷹野 かおり(丸子北中)

上田税務署管内青色申告連合会長賞

税金で 明るい社会と 希望の未来

佐藤 大暉(真田中)

上田法人会長賞

税金が まだ見ぬ未来を 切り開く

村山 翔也(一中)

# 情報 あ・ら・かると

- 市** 上田市役所  
tel 22-4100 (代) fax 25-4100 (代)
- 目** 真田地域自治センター  
tel 72-2200 (代) fax 72-4140 (代)
- 丸** 丸子地域自治センター  
tel 42-3100 (代) fax 43-3666 (代)
- 武** 武石地域自治センター  
tel 85-2311 (代) fax 85-2313 (代)

# イベント ナビ

12月8日~22日  
Event Navi

日付	行 事 名	問い合わせ先・関連ページ
8	● BSどもくんワールド放送	合併記念事業事務局 ☎22・4100(内線1003)
9	● 菅平高原スキー場 オープンフェスティバル	菅平高原観光協会 ☎74・2003
9	● 丸子演劇フェスティバル (劇団616)	実行委員会 ☎25・6076
10	● ビーチボール大会	上田市ビーチボール協会(鈴木) ☎29・5513
11	● 障害者対象の年賀状作成講座	上小地域障害者自立生活支援センター ☎28・5522
12	● 介護者の会	高齢者介護課 ☎23・5140
13	● 企業情報セミナー	⇒ P25
13	● BSどもくんワールド放送 (再放送)	合併記念事業事務局 ☎22・4100(内線1003)
15	● 信州大根サミット	⇒ P25
15	● 高齢者福祉センター 健康づくり教室	⇒ P27
15	● 市民の森スケート場オープン	⇒ P22
16	● 丸子金子図書館 クリスマスおはなし会	⇒ P26
16	● 長野病院第12回市民公開講座	⇒ P24
16	● ストリートパフォーマンス クリスマスコンサート	⇒ P25
17	● 丸子演劇フェスティバル (第4子ども劇団)	実行委員会 ☎25・6076
18	● 納税のための夜間窓口 (~28日)	⇒ P19
19	● シルバー人材センター 女性班活動展示会	⇒ P25
20	● 児童虐待防止講演会	⇒ P25
21	● 市長「お気軽ミーティング」	⇒ P19
22	● 番所ヶ原スキー場オープン	番所ヶ原スキー場 ☎86・2213

※参加申し込みが必要な催しもありますので、必ずお問い合わせください。



こちらの2次元コードから、上田市携帯サイトをご覧いただけます。読み取れない場合は、次のURLを入力してください。

<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/i/index.html>

## お願い 灯油などの漏洩事故を 防ぎましょう

Information a La Carte

寒さも厳しくなり、家庭や事業所においても、灯油や重油の消費量が  
増える時期となりました。  
毎年の季節は、灯油などの漏洩  
事故が多発しています。漏洩事故は  
火災の危険性があるばかりでなく、

河川に流出した場合には、水道水・  
魚類・農作物などに多大な被害を与  
えます。

次の点に注意して漏洩事故を起こ  
さないようにしてください。

1 ホームタンクから灯油を小分けす  
るときは、絶対にその場を離れな  
いでください。

2 給油後は、バルブやコックなどの  
閉鎖を必ず確認してください。

3 配管にひび割れやさびがないか点  
検してください。特にゴム配管は

紫外線や経年劣化により屈曲部が  
ひび割れている恐れがありますの  
で、その際は鋼管や被覆した銅配  
管への取り替えをお願いします。  
4 屋根から雪や氷が落下して、配管  
が破損する恐れがありますので、  
あらかじめ保護対策を講じてくだ  
さい。

灯油などの漏洩事故が発生します  
と、被害状況によっては原因者負担  
で高額な補償料が請求されますので  
注意してください。

### 年末年始のごみ収集

年末年始のごみ収集及び上田クリーンセンターの受け入れについては、12月30日(出)から19年1月3日(水)まで休業となります。

なお、丸子、真田、武石地域にお住まいの方は「ごみカレンダー」どおりとなっていますので、そちらをご覧ください。

お問い合わせは各地域自治センターのごみ担当課まで。

問 市 廃棄物対策課 ☎22・0666

予防課	☎26・0029
市生活環境課	☎23・0120
丸市民生活課	☎42・0121
真市民生活課	☎72・0154
武建設環境課	☎85・2793

問

上田地域広域連合消防本部



配管のひび割れ、さび 落雪などによる配管の破損に注意 容器に小分け中はその場を離れない

### 合併浄化槽及び家庭雑排水簡易浄化槽の適正使用

合併浄化槽は、浄化槽法で水質検査、保守点検、清掃などを行うことが義務付けられており、使用にあたっては、油は流さない、洗剤は適量を使うなど、浄化槽が適正に機能するよう心がける必要があります。

また、家庭雑排水簡易浄化槽は、年4回から6回の定期的な清掃を行うことや、使用にあたってはごみや廃油は絶対に流さないようお願いいたします。

合併浄化槽、または家庭雑排水簡易浄化槽は適正な使用・維持管理をお願いします。

問 市生活環境課 ☎23・5120

### お知らせ

Information a La Carte

#### ご参加ください

#### 市長「お気軽ミーティング」

母袋市長が直接地域に伺い、市民の皆さんと気軽に意見交換を行うため、市長「お気軽ミーティング」を開催します。伺ったご意見は、今後の市政運営の参考にさせていただきます。皆さんのご参加をお待ちしています。

●日時 12月21日(木)午後7時30分～9時

●場所 JA信州うえだ傍陽支所  
●参加者 どなたでも参加自由(開

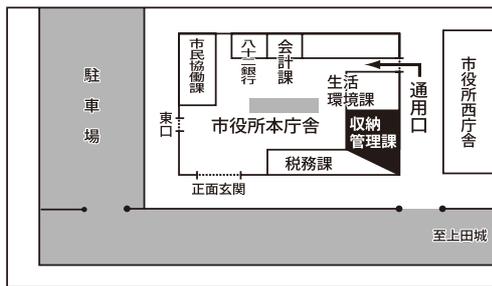
催地以外の方も参加可)。駐車場の都合上、車の乗り合わせにご協力ください。

※今年度は、丸子、真田、武石の各地域で毎月1回、小学校区単位で開催します。詳細については、毎月広報紙でお知らせします。

問 市秘書課 ☎22・3435

### 納税のための 夜間窓口を開設します

年末でお忙しい市民の皆さんが市税・国民健康保険税を納めやすいように、夜間窓口を開設します。



●日時 12月18日(月)～28日(木)までの土・日曜日を除く、午後7時30分まで。

●窓口 収納管理課(市役所本庁舎1階)。午後6時30分以降は、正面玄関と東口通用口が閉まりますので、本庁舎西側の通用口からお入りください。

問 市収納管理課 ☎23・5117

### < 広告欄 >

助けあいの心から生まれた保障 **県民共済** 上田市民の6.4人(件)に1人が加入しています!

月掛金2,000円のままで **入院保障も死亡保障も手厚く!** \*総合保障2型の場合

<h2>総合保障型</h2> <p>すでに入院型・生命型にご加入の皆様も10月1日、自動的に新しい保障内容へ移行させていただきましたのでご安心ください。</p> <p>※改正内容については、平成18年10月1日以降に発生した共済金の支払事由から適用となります。</p>	<b>入院保障</b> ケガ 5,000円 病氣 4,500円 <small>※5日以上入院が保障の対象</small>	<b>死亡保障</b> 交通事故 1,000万円 不慮の事故 780万円 病氣 400万円 <small>※保障額は18歳～60歳の場合</small>	<b>その他</b> 通院・後遺障害も保障します
	<p>お問い合わせと資料のご請求は</p> <p>長野 <b>県民共済</b> 長野県民共済生活協同組合</p> <p>上田 ☎0268-24-3985(代) FAX.0268-24-3902</p> <p>元受団体/厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 <a href="http://www.kyosai-cc.or.jp/">http://www.kyosai-cc.or.jp/</a></p> <p>ホームページ <a href="http://www.nagano-kyosai.or.jp/">http://www.nagano-kyosai.or.jp/</a> 携帯電話からはこちらへ <a href="http://kyo-sai.jp/">http://kyo-sai.jp/</a></p> <p>取扱い/長野県認可 長野県民共済生活協同組合 &lt;上田&gt; 〒386-1104 上田市福田下田9-33</p> <p>SBCラジオ 県民共済提供「YES! 県民共済 聞いてなるほど」毎週日曜日18:05～(約4分間)放送</p>		

お知らせ  
前ページの続き

### 市有財産売却のご案内

次の市有土地を随時募集によりお売りします。

物件番号	所在地	種別	売却面積	用途	備考	売却価格(円)	問い合わせ先 申し込み先
17-1-2	古里 2062番6	土地	682㎡ (約206坪)	住宅・事務所 ほか	旧NHK ラジオ中継 放送所跡地	26,620,000	公有財産 管理室
17-1-3	前山 520番1	土地	386㎡ (約117坪)	住宅ほか	旧塩田中 教員住宅 跡地	5,800,000	
18-2-1	中丸子 1490番7(跡)	中丸子 分譲地 第1区画	245㎡ (約74坪)	個人住宅	一部 地役権設定	10,400,400	丸子地域 自治センター 庶務課
18-2-2	中丸子 1490番9(跡)	中丸子 分譲地 第2区画	245㎡ (約74坪)	個人住宅	一部 地役権設定	10,391,900	

●売却方法  
申し込み期間中において

て随時募集(先着順)によりお売り  
します。

●申込期間 12月20日(水)

各物件の詳しい情報及び申請書は、  
各物件の問い合わせ・申し込み先の  
公有財産管理室または丸子地域自治  
センター庶務課で配布しています。  
また、上田市ホームページでもご覧  
いただけます。

なお、現地説明会は実施しません  
ので、現地の確認などは希望者にお  
いて行ってください。

問 公有財産管理室

☎22・41100

(内線1262/1928)

庶務課 ☎42・12110

### 市税などの 年末収納特別対策実施中

市では現在、年末収納特別対策を  
実施しています。対象の項目は、市  
税、国民健康保険税、同和地区住宅  
新築資金等貸付金、介護保険料、住  
宅使用料、上下水道使用料及び下水  
道受益者負担金(分担金)です。これ  
は納付が遅れている方や、納められ  
るのに納めないといった誠意のない  
滞納者に対し、市が全庁あげて収納  
対策を講じているものです。

期間中は、職員が滞納者宅を訪問  
したり、電話により納付を求めたり  
しますのでご協力をお願いします。  
市民の皆さんが納めている市税や  
使用料などは、福祉、教育、商工業、  
観光、建設及び上下水道事業といっ

た市の重要な施策を実施していくた  
めの貴重な財源となっています。ど  
うしても期限内の納付が困難な方は  
ご相談ください。

今後とも納期内での納付と、「便利  
で確実な口座振替」の利用をお願い  
します。

問 収納推進本部(収納管理課)

☎23・51117

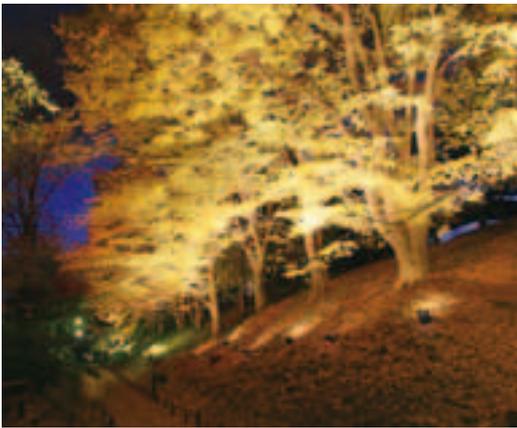
### 上田城跡公園けやき並木 のライトアップ

11月16日(木)から上田城跡公園けや  
き並木遊歩道において、ライトアッ  
プを実施しています。

紅葉から冬景色、また春の新緑ま  
で季節の移り変わりを通じた「けや  
き」のライトアップをお楽しみくだ  
さい。

●点灯時間 毎日日没〜午後10時

問 観光課 ☎23・54008



< 広告欄 >

### MC-FAN 血液サラサラ検査

が受けられます(要予約)。  
(保険外診療)

禁煙治療は  
健康保険が使えます  
(要予約/☎28-4111)

予約 『時刻予約専用回線』  
☎0268-25-2771

電話受付 『自動順番受付機』  
☎0268-29-5811

●診察している日の  
朝8時30分から診察終了時刻まで

●診察前日の  
20時30分から受付



## こさとクリニック

長野県上田市古里1926-17 電話 0268-28-4111  
●内科 ●皮膚科 ●呼吸器科 ●アレルギー科

診療時間 月・火・水・金曜日/午前8:30~12:30、午後3:00~6:30  
土曜日/午前8:00~12:30

休診日 木曜日、日曜日、祝祭日、土曜午後



### 丸子地域住民提案型事業 (第2次募集分)

7月15日から8月15日まで丸子地域内で募集した住民提案型事業補助金の提案事業は、9月25日の公開ヒアリングの後、審査委員会による審査結果を受け、次の6事業の採択が決定しました。

- 採択事業(団体名)
  - なごみサロン(なごみの会)
  - 人にやさしいまちづくり事業(鹿教湯人にやさしいまちづくり塾)
  - ステビアハウス憩いの家(下丸子ステビアの会)

○陣場地地景観整備事業(陣場地区土地利用研究会)

○住民交流の場にある樹齢約800年のケヤキの活性化事業(金井園芸同好会)

○炭焼き窯・小屋施設(農研倶楽部)

問 丸 地域振興課 ☎ 42・3247

### 菅平高原スキー場 上田市民へ特典

合併を記念して、菅平高原スキー場で上田市民を対象に様々な割引特典が行われます。リフトシーズン券が通常5万円を3万円、1日券が通

### 新生「上田市」発足記念事業 「健康長寿のまちづくりシンポジウム」開催

メタボリックシンドロームに着目した疾病予防が重要視されています。健康長寿を、将来に渡り維持して長生きするためにはどうすればよいのか、何が必要なのか、地域と行政がどうかかわっていけばよいのかを意見交換します。ぜひ、ご参加ください。



鎌田 實先生

- 開催日時 平成19年1月17日(水) 午後6時～8時45分(午後5時開場)
- 場所 上田市文化会館(大ホール)
- 内容 「健康長寿」をテーマとした講演会及びシンポジウム

・基調講演 演題「人生を楽しく生きて健康で長生きする方法」

講師 鎌田 實先生(諏訪中央病院名誉院長)

・シンポジウム

パネラー

鷹野 和美氏(長野大学社会福祉学部教授)

パネリスト

宮下 美生氏(上田市医師会顧問)

矢嶋 嶺氏(小県医師会理事)

関 清子氏(長野県国民健康保険団体連合会元保健師)

母袋 創一(上田市長)

問 市 健康推進課 ☎ 28・7123/28・7124

常大人4000円  
小学生以下2500円を  
大人が3000円  
に、中学生が2000円  
になるなど市民限定の特典です。詳しくはお問い合わせください。

また、市内の小中学生にリフト無料1日券を贈呈しました。教育委員会を通じて各学校へ、引き換え用紙を配布していただきますのでご利用ください。

●利用方法 リフト券販売窓口に、運転免許証や保険証など上田市民であることを証明するものをご提示ください(なお、後でお返しする保証金の10000円は必要です)。

問 菅平高原観光協会  
☎ 74・2003

菅平旅客索道協会菅平事務所  
☎ 74・2137



< 広告欄 >



# あおやぎ眼科

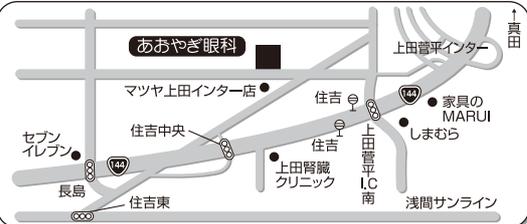
Aoyagi Eye Clinic

**眼科各種手術** ●入院設備あります ●駐車場30台  
(白内障・緑内障・網膜復位術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症 等)

〒386-0002 上田市住吉577  
(マツヤ上田インター店前)

## TEL.0268 (28) 6688

診療時間	月	火	水	木	金	土	休診日
午前9:00~12:00	×	○	○	○	○	○	日曜・祝日・月曜午前・土曜午後
午後2:30~5:00	○	手術	○	手術	手術	×	火曜午後(手術)・木曜午後(手術) 金曜午後(手術)



## 勤労青少年ホーム平成19年1月開講講座

- 場所 勤労青少年ホーム  
パワーヨガは上田市勤労者福祉センター
- 対象 事業所などに勤務する35歳までの方
- 申し込み 12月14日(木)から開始日の1週間前までに、受講料と利用者協議会費200円(ただし、18年度未加入の方のみ)を添えて勤労青少年ホーム(消防本部前)へ。
- その他 先着順。電話での申し込み可(仮予約)。12月14日(木)～16日(土)は正午から受付。材料費は別にかかります。

講座名	曜日	開始日	開始時間	回数	定員	受講料
料理	月曜日	1月15日	18時30分	10回	18人	2,000円
パワーヨガ	月曜日	1月22日	19時30分	7回	15人	1,400円
料理	火曜日	1月16日	18時30分	10回	18人	2,000円
エアロビクス & ボクササイズ	水曜日	1月17日	19時	10回	15人	2,000円
料理	水曜日	1月10日	18時45分	10回	18人	2,000円
ヨガ	木曜日	1月18日	19時30分	10回	15人	2,000円
ジャズダンス	金曜日	1月19日	19時30分	10回	15人	2,000円
ピラティス	土曜日	1月20日	14時	5回	25人	1,000円

問 勤労青少年ホーム ☎22・7117

お知らせ  
前ページの続き

## 上田市民の森スケート場 オープン!

初日の12月16日は入場無料です

- 営業期間 12月16日(土)～19年2月11日(予定)
- 営業時間 午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)
- 休業日 12月31日(日)・19年1月1日(日)
- 入場料 大人750円/中学生以下・付添い人300円/未就学児

は無料

●貸靴料金 一人1回300円

問 市民の森スケート場  
☎27・9396

年末調整には

## 国民年金保険料控除 証明書の添付を

年末調整や所得の申告をする際には、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」または「国民年金保険料領収書」が必要となります。証明書

は毎年11月に社会保険庁から送付されます。また、ご家族の国民年金保険料を納付した場合は、ご家族分の証明書も添付してください。

問 控除証明書専用ダイヤル  
☎0570・009911  
電話がつながりにくい場合は  
小諸社会保険事務所  
☎0267・22・1080

## アクアプラザ上田から 毎週土曜日、市内小中学生 無料開放します!

●期間 平成19年3月末までの毎週土曜日(営業時間/午前10時～午後8時30分、閉館午後9時)

●対象 上田市内小中学生  
・小学4年生以上は一人で入館できます。  
・小学3年生以下の方は保護者同伴(保護者は有料)で入館できます。

問 アクアプラザ上田  
☎26・2626

## 年金受給者の皆さんへ 12月から現況届の提出が 不要になります

毎年1回、誕生月に提出している「現況届(はがき)が、12月生まれの方から住民基本台帳ネットワークを活用して確認を行うため提出が不要になります。これにより、現況届の提出は今年が最後になります。ただし、次の場合は現況届以外の

< 広告欄 >

# JTB受験生の宿

JTBならではのスケール

北海道から沖縄まで日本全国1000件のホテル・旅館が満載!  
豊富な部屋数をご用意しています。

☆メールでも予約受付  
しております。

**JTB中部上田支店**  
TEL. (0268) 22-2880  
上田市天神1-8-2(ホテルサンルート上田1F)  
●営業時間/10:00～18:00 水曜・祝日定休

E-mail: ueda-tento@jtb.jp

## 飯島耳鼻咽喉科

院長 飯島勇三 医学博士・耳鼻咽喉科専門医  
副院長 飯島正道 医学博士・耳鼻咽喉科専門医

上田駅より徒歩5分

**診療日**  
院長 水  
副院長 月火 金土  
平日 AM9:00～12:00/PM2:00～5:30  
土曜 AM9:00～12:00/PM1:00～3:00  
上田市大手1-1-78  
☎0268(22)1270



### 小学生の初・中級者 スキー教室の会場変更

広報うえだ11月1日号でお知らせした「小学生の初・中級者スキー教室(1月4日〜6日)」の開催場所が「峰の原高原スキー場」から「菅平高原スキー場」に変更になりましたので、お知らせします。

届け出が引き続き必要です。提出が必要な場合は、社会保険業務センターから受給者へ送付されます。  
 ・加給年金を受けている場合(生計維持確認届)  
 ・障害の程度の確認のため「診断書」の提出が必要な場合  
 ねんきんダイヤル  
 ☎0570・071165  
 電話がつながりにくい場合は  
 小諸社会保険事務所  
 ☎0267・22・1080

### 「国の教育ローン」のご案内

「国の教育ローン」は、大学、短大、専修学校・各種学校や外国の学校などに入学・在学するお子さんをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。  
 ・融資額：学生または生徒一人につき200万円以内  
 ・利率：年2・45%(9月13日現在)  
 ・返済期間：10年以内  
 申し込みに関するご相談は、「国の教育ローン」コールセンター(ナビダイヤル☎0570・008656)、または国民生活金融公庫の各支店、もしくは最寄りの金融機関までお問い合わせください。  
 国 教育ローンコールセンター  
 ☎03・5321・8656

### 住民税における一部課税誤りについて

個人住民税において、電算システムにおける非課税判定の誤りによる課税もれが判明しましたので、11月に該当する全員の皆様に事情を説明し、納付のお願いをいたしました。  
 今後、税務行政に対する信頼を回復すべく体制整備を図り、再発防止に全力で取り組んでまいりますので、よろしくご願ひ申し上げます。  
 財政部 税務課

< 広告欄 >

## 家で不要になった物の処理に困っていませんか?

処理  
手順

①  
 (株)ウェルサイクル  
 (0268)26-1820へ  
 電話 CALL

②  
 ●少量なら電話見積り  
 ●多量なら現地で無料見積り  
 引き取り日時の打ち合わせ  
 (持ち込みも歓迎)

③  
 当社スタッフが家から運び出し、  
 トラックに積み込み完了。  
 電話一本で簡単・スピーディー処理、  
 まずはお電話を!

(株)ウェルサイクル 上田市天神3丁目11-40 ☎(0268)26-1820

お知らせ 前ページの続き

### 平成19年版カレンダー・手帳・プレゼント会の開催

社団法人長野県環境保全協会上小支部及び上田市では、平成19年版カレンダー・手帳プレゼント会を開催します。

この取り組みは、地域の事業者や家庭において使用しない平成19年のカレンダーや手帳で、使われずにごみとなってしまうものを、必要とする方に使っていただくことで、少しでも環境に負荷を与えないことを目的としています。

●日時 12月26日(火)午後1時～

●場所 上田駅お城口

※ご家庭や事業所で使用しない19年度版のカレンダー・手帳があれば、12月21日(木)までに市役所本庁舎1階の生活環境課までお持ちください。

問 市生活環境課 ☎23・5120

### 市税等の納付は 便利で確実な口座振替に

通帳(口座番号などのわかるもの)と届け出印をお持ちになり、市内金融機関、市役所収納管理課または各地域自治センター税務課・市民生活課でお申し込みいただけます。翌月から、各市税等の納期限の日に振替になります。手続きは簡単ですので、ぜひご利用ください。

なお、すでに利用されている方は、納期限の前日までに残高の確認をお願いいたします。

問 市収納管理課 ☎23・5117

### 平成18年工業統計調査を実施します

12月31日を基準日に、工業統計調査が実施されます。従業者4人以上の製造業を営む事業所が対象となります。12月下旬から「調査員証」を携帯した調査員が、調査票を持って事業所をお訪ねします。ご協力をお願いします。

問 市情報推進課 ☎23・8241

### 講座・教室

Information a La Carte

#### 第12回市民公開講座

●日時 12月16日(出)午後3時～4時

●場所 長野病院(1階エントランスホール)

●演題 「めまいについて」

●講師 吉田敏一氏(内科医師)

●参加費 無料

●長野病院 ☎22・1890

#### 視覚障害者対象の 正月用生け花講習会

ボランティアの皆さんのご協力もいただきますので、初めての方もお気軽にご参加ください。

●日時 12月26日(火)午前10時30分～午後0時30分

●場所 上田点字図書館

●定員 10人

●参加費 800円

●持ち物 花器、はさみ

●応募締切 12月19日(火)

※希望により、自宅へお送りします。迎へは上田駅から点字図書館までを行います。上田駅発午前10時10分の予定です。その他は、家族の方のご協力やタクシーなどの利用をお願いします。

問 上田点字図書館

☎22・1975

### 紙でつくろう!

#### 「鎧兜」製作教室

「鎧・兜(甲冑)」を、10日間にわたって作る体験教室。厚紙や段ボールとは思えない仕上りです。

●日時 1月6日(出)・7日(出)・13日(出)・14日(出)・20日(出)・21日(出)・3月17日(出)・18日(出)・24日(出)・25日(出)の計10回、午前10時～午後5時30分

●会場 上田駅前ビルパレオ(5階会議室)

●対象 小学生から大人まで(小学生は保護者同伴)

●定員 20名(応募者多数の場合は抽選)

●参加費 3万円(材料費含む)

●応募締切 12月18日(月)

問 市観光課 ☎23・5408

< 広告欄 >



## 太陽が働く家

昼も夜も、夏も冬も  
太陽が働いてくれるから  
床暖房も、換気も、お湯採りだって出来る。  
ほら、心地よい太陽のぬくもりが感じられる…

温かさ体験会開催中!

●土日にご来場ください!



美し信州建設株式会社  
上田市中条 1268-1 TEL0268-27-6667

催し

Information a La Carte

児童虐待防止講演会にご参加を

後を絶たない児童虐待の現実を知り、発生予防、早期発見のために地域全体で私たちに今、何ができるのか一緒に考えてみませんか。

日時 12月20日(水)午後1時30分～3時30分

場所 中央公民館(3階大会議室)

演題 「子どもを虐待から守るために私たちにできること」

講師 有吉美知子氏

(ながの子どもを虐待から守る会) 会長・有吉法律事務所主宰)

問 市福祉課

☎ 22・4100 (内線1610)

企業情報セミナー「Web 2.0が突きつける県内企業の未来」

新しいウェブのあり方を示す「Web 2.0」の時代が到来し、地域企業にとってビジネスチャンスが大きくなります。なぜなのか、また県内企業はどう変わるのかを考えます。

日時 12月13日(水)午後2時30分～5時30分

会場 長野大学

内容

講演「Web 2.0という潮目をどう読むのか」、講師/坪田知己氏(日

経メディアラボ所長)

講演「長野大学の地域連携フレーム」、講師/高橋進氏(長野大学教授)

パネル討論「Web 2.0により県内企業の未来はどう変わるか」

主催 長野大学(共催/上田市、長野県中小企業振興センターほか)

※終了後、名刺交換会と有料にて懇親会。

問 長野大学(高橋、前川)

☎ 39・0001

ストリートパフォーマンスクリスマスコンサート

日時 12月17日(日)

正午ごろ～午後3時30分ごろ

場所 上田駅自由通路周辺

内容 駅自由通路でクラシックの路上ライブコンサートを行います。

弦楽や管楽のアンサンブルでクリスマス曲を演奏します。

※路上演奏のため、座席などはありません。どなたでも無料でご覧いただけます。

問 市文化振興課

☎ 23・5102

信州大根サミット(北海道大海産物市と同時開催)

期日 12月15日(金)・16日(土)

大海産物市は18日(月)まで開催

場所 海野町商店街全域(海野町会館、ふれあいサロン、空き店舗

前の空き地など)

●内容

①信州各地及び全国有名大根の展示

②山口大根や真田丸を含む地域特産品の展示・販売

③スタンプリリー形式のクイズ及びガラポン大会

④大根料理や漬け物の試食・レシピ紹介

⑤もちつき大会及び「おろし大根もち」の試食など

問 上小地方事務所産産業労働課

☎ 25・7141



女性班活動展示会のお知らせ

リフォーム活動の作品の展示と、手軽にできる小物講習会を開催します。

日時 12月19日(火)午前10時～午後4時

場所 海野町ふれあいサロン(商店街北側東端・海野町横町交差点

近く)

問 (社)上田地域シルバー人材センター

☎ 23・6002

< 広告欄 >

<p><b>東御市 かのう 売土地</b></p> <p><b>物件概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●所在地/東御市和 ●地目/宅地・田・畑</li> <li>●建ぺい率/60% ●容積率/200%</li> <li>●設備/電気・上下水道・側溝</li> <li>●西南4.6mの道路に接する</li> <li>●下水道負担金/650,000円</li> <li>●水道負担金/63,000円</li> <li>●水源対策負担金/21,000円 (6区画は無し)</li> <li>●通学区/和小学校・東部中学校</li> <li>●取引態様/売主</li> </ul> <p>☎ 0268-26-5400</p> <p>上田市上田原802-19 FAX:0268(26)5401</p>		<p><b>上田市 古里 売土地</b></p> <p><b>物件概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地目/宅地</li> <li>●設備/公営水道、都市ガス、公共下水道</li> <li>●通学区/東小学校、第一中学校</li> <li>●取引態様/売主</li> </ul> <p>土地 165.22㎡ (49.98坪) <b>800万円</b></p> <p>1F 106号 57.13㎡(17.28坪) 月額 <b>163,000円</b></p> <p>2F 205号 45.36㎡(13.72坪) 月額 <b>105,000円</b></p> <p>・権利金3ヶ月 ・敷金2ヶ月 ・2F事務所向 ・冷暖房完備 ・セイワビル ・青木街道沿い(媒介)</p>
---	--	--



Information a La Carte

催し 前ページの続き

丸子金子図書館  
 クリスマスおはなし会

- 「菜の花会」の皆さんによる、楽しいお話の世界をご一緒にどうぞ。
- 日時 12月16日(土)午前10時～
- 場所 丸子金子図書館(2階)
- 内容 大型絵本の読み聞かせ、早口ことば、ペープサート「赤ずきん」など
- 丸子金子図書館  
 42・2414

募集

Information a La Carte

「心の教室相談員」を募集します

- 仕事内容
  - ・小中学校で児童生徒の悩み相談
  - ・不登校などの児童生徒の支援
  - ・その他学習支援など
- 募集人数 若干名
- 申し込み 12月20日(水)までに履歴書を添えて市教育委員会子ども教育課または各地域教育事務所へお

問

申し込みください。  
 子ども教育課(〒386-0025上田市天神2-4-74)  
 ☎23・5101

上田市スキースポーツ少年団員募集

- 対象 上田市内の小学1年生から中学2年生の男女
- 募集人員 若干名
- 募集期間 12月1日(金)～15日(金)
- 入会金 1万6000円
- 年会費 1万7000円

- 活動期間 12月下旬から3月末の主に日曜日
- 活動場所 主に菅平高原スキー場
- 内容 ①ゲレンデ班 基礎 ②ポール班 競技指向
- ※各班とも全日本スキー連盟の指導員が指導します。
- 上田市スポーツ少年団事務局  
 ☎27・9400  
 スキースポーツ少年団事務局  
 ☎22・8054(金井)

短歌

小宮山 久子 選

入選  
 大根の種蒔きおへて手を洗ふゆふべ大きく虹のかかれり  
 小牧 宮島 正  
 蠅螂のわずかに羽の動きたり生くる力の湧くぞかなしき  
 上堀 工藤じゅん  
 うすむらさきの秋蝶ひそと寄りてきてわが影に入りやがて  
 越戸 羽生田めぐ美  
 去にけり  
 佳作  
 山霧が水と空とを分けるときわたしの心幽かに狂う  
 富士山 西澤満智子  
 来む年の豊作ねがひ菜園の乾きし土を天地返しす  
 富士見台 北村 賢  
 テレビより信濃の国が流れきて我も涙と共に歌えり  
 新田 青松 勝江  
 吾が一首に評くるる面仰ぎし日よ熊坂先生に二度と会へざ  
 下房山 秋山千枝子  
 選者詠  
 坂のぼる身は疲れつつ心響るとんぐりころころみつよつななつ

俳句

島田 洋子 選

入選  
 自転車で花野の絵巻広げゆく  
 遠山に夕日端山に秋しぐれ  
 もう一度十六夜の月見て眠る  
 越戸  
 佳作  
 野の花を混ぜて供えり秋彼岸  
 和菓子屋の暖簾をくぐる菊日和  
 静寂がなにより馳走萩茶会  
 城山の古木群立つ星月夜  
 生き残る戦友がゐて白露かな  
 雲一掃き新潟平野豊の秋  
 甘柿の見分けに爪を立てにけり  
 逝きし友送りに帰る十六夜  
 足腰を揉みあひ老いの夜長かな  
 千曲町  
 選者吟  
 鈴虫の美しき間をおきにけり

川柳

青木 城風 選

入選  
 干せるだけ干した布団へ秋麗ら  
 満月に秋を聴きつつ回り道  
 敬老祝深々座して王者めき  
 佳作  
 息抜きを知らぬか蟻の苦勞性  
 糸綴じのゆるむ手帳に母の歌  
 盛装の日焼けの指が目立ちすぎ  
 農作業釣瓶落として急かされる  
 色を足し味を足しても老いは来る  
 山盛りを買っては見たが二人きり  
 老いてなおペットになるなと諫められ  
 東築地 勝見 稔  
 学海南 田中すい子  
 岩下 岩崎 キク  
 手塚 樋口千枝子  
 中吉田 坂口 益子  
 中村 児玉 愛子  
 伊勢山 赤羽 幸子  
 中村 佐藤たかこ  
 倉升 丸山 卓雄  
 選者吟  
 澄み渡る菩提に響く鎮魂歌

2月号の投稿方法はがきて住所氏名自治会名短歌・俳句・川柳の別を記入のうえ上田市教育委員会まで。また、短歌・俳句の応募は往復はがきでの投稿に限り、先生が添削のうえ返信します。掲載者は除く。住所 〒386-0025 天神2-4-74 締め切り 12月22日 必着

## エコ・ハウス

23・5144

不用なものがリサイクル、リフォームで生まれ変わる楽しさをエコ・ハウスの「わくわく講座」で体験しませんか。

### 布ぞうり作り

日時 12月11日・18日 10:00～15:00の2回コース

持ち物 ゆかたなど木綿の布、ものさし(30cm)、はさみ、弁当  
参加費 130円 定員 10名

### 半円形ポーチ作り

日時 12月14日 10:00～15:00

持ち物 裁縫道具、弁当(材料はエコ・ハウスで用意)

参加費 200円(別途材料費) 定員 10名

### 銀粘土でアクセサリ作り

使用済の写真現像液や定着液などからのリサイクル銀粘土でストラップを作ります。

日時 12月19日 10:00～15:00

持ち物 みがき作業用のぼろ布、弁当

参加費 600円 定員 10名

### 修理工房(刃物研ぎ)

日時 毎週水曜日13:00～15:00

料金 無料(一人1回1本限り。1日10本で終了)

## 上田情報ライブラリー

29・0210 fax29・0211

### 木内貴大 トライトン・ライブ

～シンセサイザーマジックで楽しくすてきなクリスマス～

日時 12月16日 18:30～(開場18:00)

場所 上田情報ライブラリー(ことばの繭ホール)

内容 シンセサイザーの様々な音色を生かし、クリスマスソング、  
バッハ・イン・ジャズシリーズ、弾語りなど。

定員 70人

料金 1,500円(前日までの電話予約1,200円) 会員2割引

## 高齢者福祉センター

22・4119 fax22・4089

### 健康づくり教室

日時 12月15日 10:30～12:00

対象 市内在住の60歳以上の方ならどなたでも。

参加費 無料

## 各施設イベント紹介

詳しくは、各施設へお問い合わせ下さい

## マルチメディア情報センター

39・1000 URL <http://www.umic.jp/>

### デジタルカメラ講座(入門編)

日時 12月11日 10:00～12:30

対象 パソコン経験者

料金 1,500円 定員 16名(要事前申し込み)

### デジタルカメラ講座(写真加工編)

日時 12月14日 10:00～12:30

対象 パソコン経験者

料金 1,500円 定員 16名(要事前申し込み)

### クリスマスボックスを作ろう

ペーパークラフトでクリスマス用のギフトボックスを作ってみよう。参加した子どもたちにはボックスにプレゼントを入れて12月16日、17日のクリスマスイベントの時にあ渡しします。

日時 12月9日・10日 10:00～16:00(随時開催)

参加費 無料

### メディアランドUEDAクリスマスイベント

「St. Media Xmas 2006～新生上田・メディア王子のファミリークリスマス～」

日時 12月16日～17日 10:00～16:00

内容 カレンダー作り/サンタ商店/写真間違い探し/風船作り/ガールスカウトクラフト/松ぼっくりでクリスマスツリー/竹馬作り/針金工作/上田まんがクラブ作品展示/ずくだせネット展示/デジタルアートグランプリ表彰式(16日 15:00～17:00)/子ども向け映画上映会(17日 13:00～)

参加費 入場無料(一部イベントは有料)

### 土曜ビデオ鑑賞会

期日 毎週土曜日

内容 映像の世紀(13:30～)/信州映画百選(14:45～)

定員 200名 料金 無料

### メディアランドUEDAビデオ上映会

日時 毎週日曜日と祝祭日13:30～

内容 ハローキティ・クリスマスのお話

定員 200名 料金 無料



## 武石ボランティア地域活動センター

はじめまして!! 上田市社会福祉協議会が発足し、新たに武石ボランティア地域活動センターが誕生しました。

生まれたばかりの、まだまだ小さなセンターです。今後、皆様のお力添えをいただきながら、丸子地区センターと一緒に活動をしていきます。どうぞよろしくお願ひします。



所在地 下武石771-1

85・2466/fax85・2471

### 活動時間

月～金 / 8:30～17:15

### 活動内容

ボランティアグループの活動支援、広報啓発(情報誌の発行)など。

2h2ちほ  
ボランティア  
センター  
です



台東区池波正太郎記念文庫・上田市池波正太郎真田太平記館

## 姉妹館提携調印式



調印後、母袋市長と吉住・台東区長が固い握手を交わす。

池波文学、真田太平記の世界を相互発信

# 真田太平記館と池波正太郎記念文庫が姉妹館提携を調印

「鬼平犯科帳」や「真田太平記」など傑作時代小説を数多く発表し、多くのファンを持つ直木賞作家・池波正太郎。その業績や作品を紹介する「池波正太郎記念文庫」(東京都台東区)と、上田市の「池波正太郎真田太平記館」が10月24日、台東区立生涯学習センターで姉妹館提携を調印しました。

両館は、開設当初から資料の貸し出しなど交流を図ってきましたが、上田市が合併して「新上田市」となったことや、記念文庫が開設5周年を迎えることから、より緊密な交流と協力を深めようと提携が結ばれました。

調印式には、母袋・上田市長、吉住・台東区長をはじめ、両自治体の関係者約40人が出席。両首長は池波氏愛用の万年筆で提携書に署名し、笑顔で握手を交わしました。吉住区長は「この提携で、池波正太郎とその作品の魅力をますます幅広く伝えられる。真田太平記館とさらに連携協力しながら、全国の池波ファンの期待にこたえていきたい」とあいさつ。母袋市長は「今後も両館の交流を深め、池波文学を内外に広く紹介し、両館の発展に努めたい。池波ファンにはぜひ上田を訪ねていただき、真田太平記の世界を味わってほしい」と話しました。

両館は今後、企画展開催時の資料の相互貸し出し、「文学散歩」への協力・案内、広報などでの相互協力をし、事業の充実を図っていきます。



真田太平記館に設置された「姉妹館コーナー」。お互いにそれぞれのPRをしていく。

姉妹都市・豊岡市「出石お城まつり」開催

# 上田市民が参加

上田市の姉妹都市である兵庫県豊岡市で11月3日、「第36回出石お城まつり」が開催され、上田市から、信州上田真田陣太鼓」が初参加。迫力ある演奏を披露し、お祭りを盛り上げました。

上田市と豊岡市(旧出石町)の関係は、宝永三年(1706)、当時の上田藩主・仙石政明と但馬国出石藩主・松平忠徳が江戸幕府の命を受け、お国替えとなったのが始まり。以来、人と文化の交流が盛んになったことが縁で、両市は姉妹都市になりました。豊岡市出石町特産の出石そばも、仙石氏が連れて行ったそば職人の技術が伝わって誕生したものだと言います。今年は、そのお国替えからちょうど

300年目にあたることから、「出石そば伝来300年祭」と銘打った様々なイベントが開催されており、お城まつりも例年以上に盛大に行われました。

特設会場では、江戸芸かつぼれの皆さんも踊りを披露して祭りに花を添えたほか、お祭り広場には上田の物産品コーナーが開設され、地元産りんごの販売や無料配布が来場者の人気を博していました。

また当日は、上田市産業開発公社企画の観光ツアーに参加した上田市民43人が会場を訪れ、お祭りの目玉である大名行列などを見物。勇壮な時代絵巻や出石名物「皿そば」の味を満喫しました。



出石お城まつりの目玉・大人大名行列(槍やり)振り。



江戸芸かつぼれが祭りに花を添えた。



上田産りんごの無料配布は地元客に大人気。



ツアー一行はお祭りのほか、姫路城などを観光。



真田陣太鼓の演奏が聴衆を圧倒。

2年連続全国大会へ

# 元気ノリノリ！ 西内小金管バンド

**丸**子の西内、平井地区の子  
もが通う西内小学校の金管  
バンド部が10月29日、岐阜県で開  
催された、東海小学校バンドフェ  
スティバルで、参加校25校のう  
ち6校が受賞できるゲッドサウン  
ド賞を受賞し、なおかつ2年連続  
で全国大会に出場できる3校に選  
ばれました。金管バンド部は5・6  
年生全員の34人が参加しており、  
トランペットやトロンボーンなど  
5種類の金管楽器や打楽器と、今  
年から低音補強のためにベースを  
取り入れています。選曲や構成が  
まとまらず練習がはかどらなかつ  
た時期を乗り越えて、大会の発表  
直前まで全員が集中して練習した



努力が報われました。  
今までも地域のイベントなどに  
数多く参加し、演奏する機会を増  
やしなから地域の中で育った西内  
小金管バンド。審査員からは、「表  
情が豊かで元気いっぱいノリノ  
リなリズムが楽しい演奏だった」  
との講評があり、11月18日に千葉  
市の幕張メッセで開催された全国  
大会でもその元気な音色を奏でま  
した。

四つ葉



スケッチ



上田、松本両市長が美ヶ原で会談

## 直通バスや イベントを検討

**新**市の誕生で上田市と松本市  
が隣接し、今後東信と中信  
の経済や文化を担う中核都市と  
して連携を進めるため、両市の  
境にある

境にある  
美ヶ原高  
原の王ヶ  
頭ホテル  
で10月31  
日、母袋  
市長と松  
本市の菅  
谷昭市長  
がトップ  
会談を行  
い、両市  
の市議会  
議長も同

席し、約1時間の意見交換が行わ  
れました。

会談では、両市民の交流を進め  
て、お互いの「遠い」というイメ  
ジを解消したい」と、様々な分野  
についての意見が出されました。  
松本市側からの上田駅の新幹線利  
用者が多いことや上田市側からの  
信大病院への患者が多いことなど  
から直通バスの運行について、ま  
た両市が共有している重要な観光  
資源「美ヶ原高原」での音楽祭の開  
催についてや、高山植物の復元を  
目的とした笹刈りのイベントを、  
観光客を交えたツアーや両市民に  
よるボランティア活動として行っ  
ていきたいなど多くの提案が出さ  
れ、両市長は「今後ぜひ具体化し  
ていきたい」と話していました。



# 菅平Aチームが 13連覇を達成



**真** 田地域の6区間23・7kmをタスキでつなぐ、「真田地域一周駅伝大会」が10月15日、真田運動公園グラウンドを発着点に開催されました。

昭和34年、旧真田町が発足した翌年から始まった本大会は今年で48回目。分館対抗の部に16チームが、一般の部に20チームが参加しました。



また、姉妹都市の和歌山県九度山町チームと小学生中心に編成した真田クラブ幸村・佐助チームが、オープン参加して大会を盛り上げました。

レースは、大畑分館が4区までトップを快走し、5区で菅平分館Aが追い抜き、逃げきりを図る展開。荒井分館が後半の4区間で区間1位を取る猛追でトップに迫りましたが力走及ばず、ゴールタイム3秒差の接戦を制した菅平Aが13連覇を達成しました。

さわやかな秋晴れの下、参加した全チームが完走しました。結果は次のとおりです。

分館対抗 1位・菅平分館A、2位・荒井分館、3位・大畑分館



# 若者と地域の企業 を結びつけよう

**産** 産学官の連携を進める、AREC(エーレック)。信州大学繊維学部内にあり、大学の持つ研究の資質・成果を産業に生かすことを目的に、様々な事業が行われています。

10月20日に開かれた、「ARECプラザリレー講演会」もその一つです。毎月第3水



曜日に関わらず、会員の企業をはじめ繊維学部の学生などが参加しています。

このほかにもARECでは、若者と地域の企業を結びつけようといった取り組みも行っています。10月23日には、「第2回学生と企業経営者との座談会」が開かれました。

中央商店街でTシャツやトレーナーのオリジナルデザイン販売を同学部の学生が運営する、オンデマンドプリントショップを会場に、熱心な議論が進みました。

参加した学生は、「若い力が市の発展に役立つようになればいいと思います」と発言する反面、多くの参加者は「就職するならば、東京へ行ってみたい」と思っています。と発言するなど、将来を模索する学生心理がよく現れた内容でした。



# 四喜折々

しきおりおり

## 上田子どもふれあい市場

情報提供 / 山崎博昭さん(上田商工会議所)

11月11日、午前10時から正午まで原町の半田ビルで行われた第5回上田子どもふれあい市場。「今年は清明小学校から希望があり、5年生34人がスタッフとして参加してくれました」と山崎さん。

「商業に関心を持ってもらい、商売の楽しさを知ってもらうために参加希望をとって開いています。中央商店街の協力で商品を仕入れましたが、スタッフの子どもたちが行いましたよ。

「手づくりのパンは人気がありましたね。山口大根も好評でした」。



## 人の動き

(平成18年11月1日現在)

人口：161,611人 男：79,117人 女：82,494人 世帯数：61,070戸 外国人登録者数：6,164人 男：3,050人 女：3,114人